



リリースノート

FortiClient (macOS) 7.2.5



FORTINET ドキュメント ライブラリ

フォーティネット

フォーティネット ビデオ ライブラリ

動画

フォーティネット ブログ

フォーティネット

カスタマーサービスとサポート

<https://support.fortinet.com>

FORTINET トレーニング & 認定プログラム [https://](https://www.fortinet.com/training-certification)

www.fortinet.com/training-certification

フォーティネット トレーニング インス

ティテュート 詳細はこちら

フォーティガード ラボ

<https://www.fortiguard.com>

エンドユーザー ライセンス 契約 [https://](https://www.fortinet.com/doc/legal/EULA.pdf)

www.fortinet.com/doc/legal/EULA.pdf

フィードバック

メール: techdoc@fortinet.com



2024年10月15日

FortiClient (macOS) 7.2.5 リリースノート

04-725-1045782-20241015

目次

変更ログ	5
導入	6
ライセンス	6
特別なお知らせ	7
フルディスクアクセスを有効にする	7
システム拡張機能の有効化	8
仮想プライベートネットワーク	8
Web フィルターとアプリケーション ファイア	8
ウォールのプロキシ モード拡張	9
通知を有効にする	9
DHCP over IPsec VPNはサポートされていません。複数の	10
FortiClientインスタンスの実行 FortiGuard Web.フィル	10
タリングカテゴリv10アップデート IPsec VPNサポート	10
の制限	10
SSL VPN サポートの制限	10
FortiClient (macOS) 7.2.5 の新機能 インス	11
ツール情報	12
ファームウェアイメージとツール	12
以前のFortiClientバージョンからのアップグレード	12
以前のバージョンへのダウングレード	12
FortiClientファームウェアイメージの	13
チェックサムのアンインストール	13
製品の統合とサポート	14
言語サポート	15
サードパーティのエンドポイント保護ソフトウェアとの競合	15
解決された問題	17
アプリケーションファイアウォール	17
展開とインストーラーの口	17
グ	17
リアルタイム保護	18
リモートアクセス	18
リモート アクセス - IPsec VPN リ	18
モート アクセス - SSL VPN Web	19
フィルターとプラグイン	19
エンドポイント制御	19
FSSOMA	20
マルウェア対策とサンドボックス	20
脆弱性スキャン	20
アップグレード	20
ゼロトラストテレメトリ	20
ZTNA接続ルール	21

他の	21
一般的な脆弱性と露出	21
既知の問題	22
新たな既知の問題	22
ZTNA接続ルール	22
既存の既知の問題	22
アプリケーションファイアウォール	22
アバターとソーシャルログイン情報	23
の展開とインストーラー	23
エンドポイント制御	23
エンドポイント管理	23
エンドポイントポリシーとプロファイ	24
ル FSSOMA	24
グラフィカルユーザインターフェイス	24
インストールとアップグレードラ	24
イセンス	25
ログ	25
マルウェア対策とサンドボックス	25
検疫管理	25
リモートアクセス	26
リモート アクセス - IPsec VPN リ	26
モート アクセス - SSL VPN ソフト	27
ウェアインベントリ	27
脆弱性スキャン	27
Webフィルターとプラグ	27
インリアルタイム保護	28
ゼロトラストタグ	28
ZTNA接続ルール	28
番号付けの規則	30

変更ログ

日付	変更の説明
2024-08-29	初回リリース。
2024-09-23	追加した15 ページのサードパーティのエンドポイント保護ソフトウェアとの競合更新されました22 ページの新たな既知の問題。
2024-10-09	追加した30ページの番号付け規則。
2024-10-15	追加したSSL VPN サポートの制限 (10 ページ)更新されましたリモート アクセス - SSL VPN (27 ページ)。

導入

このドキュメントでは、FortiClient (macOS) 7.2.5 ビルド 0916 の機能強化、サポート情報、およびインストール手順の概要を説明します。

このドキュメントには次のセクションが含まれています。

- ┆ [7 ページの特別なお知らせ、12 ページのインストール手順](#)
- ┆ [サポート情報、14 ページの製品の統合とサポート](#)
- ┆ [ポート、17 ページの解決された問題](#)
- ┆ [22 ページの新たな既知の問題](#)

FortiClientをインストールする前に、すべてのセクションを確認してください。詳細については、[FortiClient 管理ガイド](#)。

ライセンス

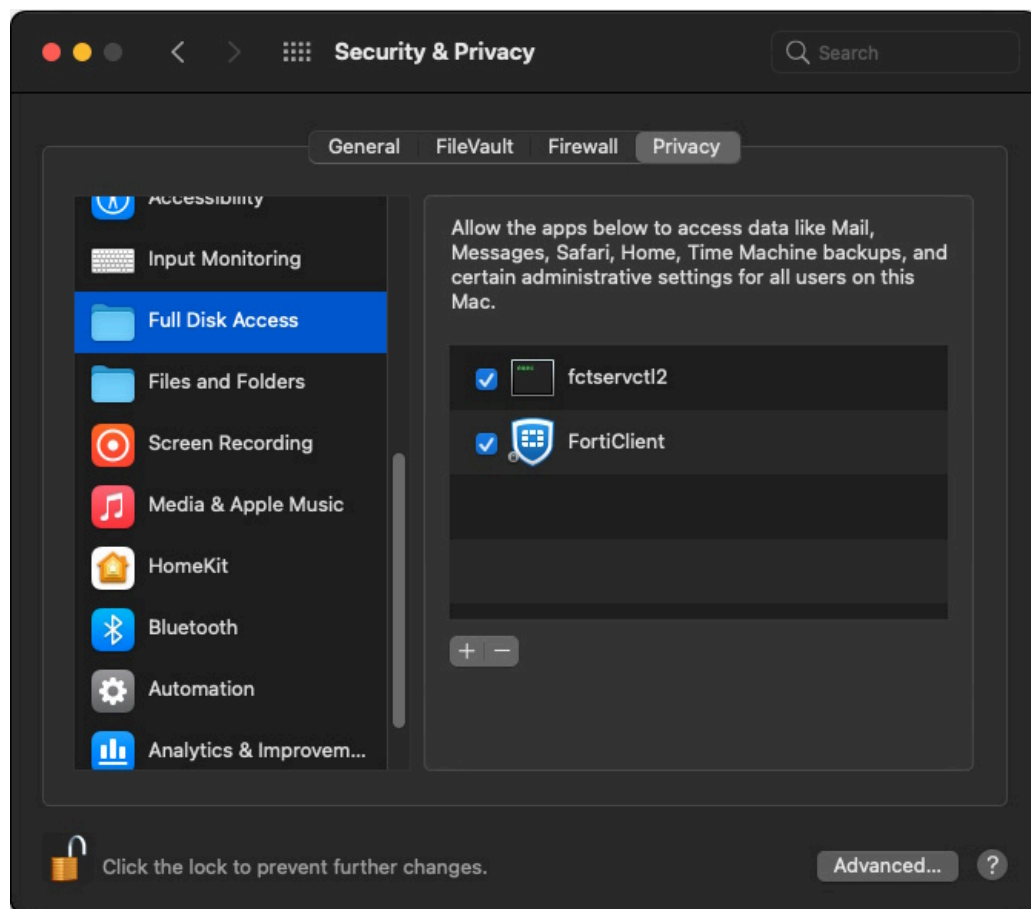
見る[Windows、macOS、Linuxエンドポイントライセンス](#)。

特別なお知らせ

フルディスクアクセスを有効にする

FortiClient (macOS) は、以下の手順でディスク全体にアクセスする権限を付与した場合にのみ正常に動作します。セキュリティとプライバシー次のサービスのペイン:

- ┆ fctservctl2
- ┆ フォーティクライアント



以下に、サービスとそのフォルダーの場所を示します。

- ┆ Fctservctl2: /ライブラリ/アプリケーション\サポート/Fortinet/FortiClient/bin/ FortiClient
- ┆ (macOS) アプリケーション: /アプリケーション/FortiClient.app

システム拡張機能の有効化

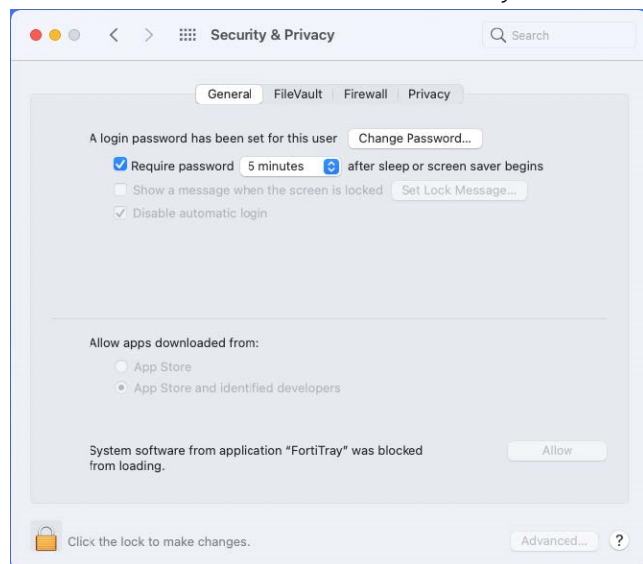
FortiClient (macOS) を最初にインストールした後、デバイスは FortiClient (macOS) プロセスの一部の設定とディスク アクセスを許可するように要求します。この変更を構成するには、macOS マシンの管理者の資格情報が必要です。

仮想プライベートネットワーク

VPNは、Fortinetのシステムソフトウェアのロードを許可した場合にのみ正常に機能します。セキュリティとプライバシー設定。

FortiTray の読み込みを許可するには:

1. へ移動 **システム環境設定 > セキュリティとプライバシー**。
2. クリック許可するボタンの横アプリケーション「FortiTray」のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました。

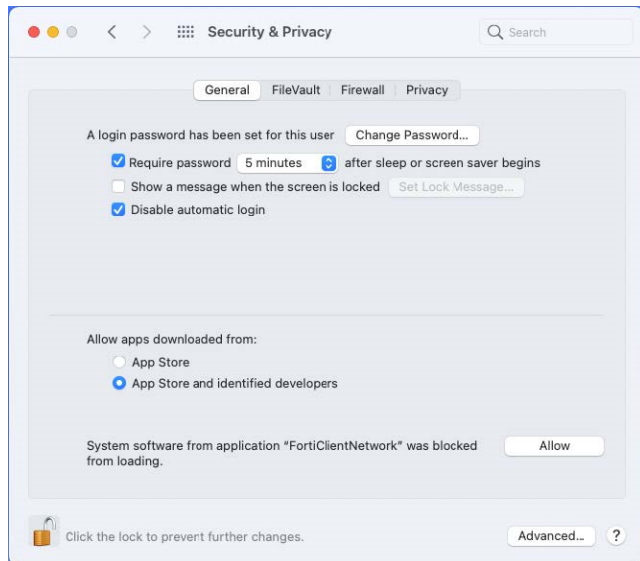


Web フィルタとアプリケーション ファイアウォール

Web フィルターとアプリケーション ファイアウォールが正しく機能するには、FortiClientNetwork 拡張機能を有効にする必要があります。FortiClient (macOS) チーム ID は AH4XFXJ7DK です。

FortiClientNetwork拡張機能を有効にするには:

1. へ移動 システム環境設定 > セキュリティとプライバシー。
2. クリック許可するボタンの横アプリケーション「FortiClientNetwork」のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました。



3. 拡張機能のステータスを確認するには、以下を実行します。システム拡張ctlリストmacOS ターミナルで、拡張機能が有効になっている場合の出力例を以下に示します。

```
-Mac ~ % systemextensionsctl list
3 extension(s)
--- com.apple.system_extension.network_extension
(enabled active teamID bundleID (version) name [state]
* * AH4XFXJ7DK com.fortinet.forticlient.macos.webfilter (1.6.9/1) FortiClientPacketFilter [activated enabled]
* * AH4XFXJ7DK com.fortinet.forticlient.macos.vpn.nwextension (7.2.0/0652) vpnprovider [activated enabled]
* * AH4XFXJ7DK com.fortinet.forticlient.macos.proxy (1.0.12/1)FortiClientProxy [activated enabled]
```

プロキシモード拡張

com.fortinet.forticlient.macos.proxy システム拡張機能は、TCP 接続をプロキシするプロキシ サーバーとして機能します。macOS は拡張機能の接続ステータスやその他の統計情報を管理します。これにより、SSL および IPsec VPN が接続されているときに Web フィルターが機能しない問題が解決されます。

FortiClient (macOS) は、M1 Pro 以降の macOS デバイスに拡張機能を自動的にインストールします。

通知を有効にする

最初のインストール後、macOS はユーザーに FortiClient (macOS) 通知を有効にするように求めます。

通知を有効にするには:

1. へ移動 システム環境設定 > 通知 > FortiGuardAgent。
2. トグル通知を許可するの上。

DHCP over IPsec VPNはサポートされていません

FortiClient (macOS) は、DHCP over IPsec VPN をサポートしていません。

複数のFortiClientインスタンスの実行

FortiClient (macOS) は、異なるユーザーに対して複数の FortiClient インスタンスを同時に実行することをサポートしていません。

FortiGuard Web フィルタリング カテゴリ v10 アップデート

Fortinet は、Web フィルタリング カテゴリを v10 に更新しました。これには、AI チャットと暗号通貨 Web サイトの 2 つの新しい URL カテゴリが含まれています。新しいカテゴリを使用するには、お客様は Fortinet 製品を次のいずれかのバージョンにアップグレードする必要があります。

- FortiManager - 6.0.12、6.2.9、6.4.7、7.0.2、7.2.0、7.4.0 で修正されました。FortiOS -
- 7.2.8 および 7.4.1 で修正されました。
- FortiClient - Windows 7.2.3、macOS 7.2.3、Linux 7.2.3 で修正されました。
- FortiClient EMS - 7.2.1 で修正されました。
- FortiMail - 7.0.7、7.2.5、7.4.1 で修正されました。
- FortiProxy - 7.4.1 で修正されました。

FortiManager および FortiOS での使用に関する注意事項の詳細については、次の CSB をお読みください。 <https://support.fortinet.com/Information/Bulletin.aspx>

IPsec VPN サポートの制限

macOS の制限により、FortiClient (macOS) は、ブリッジ ネットワーク接続を使用する macOS ゲスト VM 上の IPsec VPN トンネルをサポートしません。

SSL VPN サポートの制限

SAML FIDO2 認証を使用した SSL VPN は、外部ブラウザ認証のみをサポートします。

FortiClient (macOS) 7.2.5 の新機能

FortiClient (macOS) 7.2.5の新機能については、[FortiClient および FortiClient EMS 7.2 新機能ガイド](#)。

インストール情報

ファームウェアイメージとツール

以下のファイルは、[Fortinet サポートサイト](#)：

ファイル	説明
FortiClientTools_7.2.5.0916_macosx.tar.gz	インストールに役立つユーティリティ ツールとファイルが含まれています。
FortiClientVPNSetup_7.2.5.0916_macosx.dmg	無料の VPN 専用インストーラー。

以下のファイルは以下から入手可能です。[フォーティネット](#)：

ファイル	説明
FortiClient_オンラインインストーラ.dmg	macOS 用の標準インストーラー。
FortiClientVPNSetup_7.2.5.0916_macosx.dmg	無料の VPN 専用インストーラー。

FortiClient EMS 7.2.5 には、FortiClient (macOS) 7.2.5 標準インストーラーが含まれています。



FortiClient バージョン 7.2.5 をインストールする前に、次のセクションを確認してください。[6ページ](#)の紹介、[7ページ](#)の特別注意事項、そして[14ページ](#)の製品統合とサポート。

以前のFortiClientバージョンからのアップグレード



FortiClient をアップグレードする前に、EMS を 7.2 以降にアップグレードする必要があります。

FortiClient 7.2.5 は、FortiClient 6.2、6.4、および 7.0 からのアップグレードをサポートします。

FortiClient (macOS) 7.2.5 の機能は、EMS 7.2 に接続している場合にのみ有効になります。

見る[推奨アップグレードパス](#)FortiClient (macOS) 7.2.5 のアップグレードに関する情報。

以前のバージョンへのダウングレード

FortiClient 7.2.5 は、以前の FortiClient バージョンへのダウングレードをサポートしていません。

FortiClient のアンインストール

EMS 管理者は、管理対象の FortiClient (macOS) エンドポイントにアンインストールを展開できます。

ファームウェアイメージのチェックサム

すべてのフォーティネットソフトウェアおよびファームウェアリリースのMD5チェックサムは、[カスタマーサービスとサポートポータル](#)ログイン後、ダウンロード > ファームウェア イメージ チェックサム 拡張子を含む画像ファイル名を入力し、チェックサムコードを取得。

製品の統合とサポート

次の表に、FortiClient (macOS) 7.2.5 製品の統合とサポート情報を示します。

デスクトップオペレーティングシステム	- macOS Sequoia (バージョン 15) - macOS Sonoma (バージョン 14) - macOS Ventura (バージョン 13) - macOS Monterey (バージョン 12)
最小システム要件	- Intel プロセッサまたは M1 または M2 チップ 1 GB の RAM 1 GB のハードディスクドライブ (HDD) の空き容量 - TCP/IP 通信プロトコル - ネットワーク接続用のイーサネット NIC、ワイヤレスネットワーク接続用のワイヤレスアダプタ、FortiClient ドキュメントを表示するための Adobe Acrobat Reader
AVエンジン	6.00287
フォーティアナライザー	7.4.0以降 7.2.0以降 7.0.0以降
Forti認証	6.5.0以降 6.4.0以降 6.3.0以降 6.2.0以降 6.1.0以降 6.0.0以降
フォーティクライアントEMS	7.2.0以降
フォーティOS	次のバージョンはゼロトラストネットワークアクセスをサポートしています。 7.4.0以降 7.2.0以降 7.0.6以降 次のバージョンはIPsecとSSLVPNをサポートしています。 7.4.0以降 7.2.0以降 7.0.0以降 6.4.0以降
フォーティマネージャー	7.4.0以降 7.2.0以降 7.0.0以降
FortiMonitorエージェント	2024.2.10
フォーティサンドボックス	4.4.0以降

- ┆ 4.2.0以降
- ┆ 4.0.0以降
- ┆ 3.2.0以降

言語サポート

次の表に、FortiClient の言語サポート情報を示します。

言語	グラフィカルユーザーインターフェイス	XML構成	ドキュメント
英語	はい	はい	はい
中国語（簡体字）	はい		
中国語（繁体字）	はい		
フランス語（フランス）	はい		
ドイツ語	はい		
日本語	はい		
韓国語	はい		
ポルトガル語（ブラジル）	はい		
ロシア	はい		
スペイン語（スペイン）	はい		

FortiClient の言語設定は、XML 構成ファイルで設定されていない限り、クライアントワークステーションで設定された地域言語設定にデフォルト設定されます。



クライアントワークステーションが FortiClient でサポートされていない地域言語設定に構成されている場合、デフォルトで英語に設定されます。

サードパーティのエンドポイント保護ソフトウェアとの競合

保護、コンプライアンス、安全なアクセスを提供する Fortinet Fabric Agent である FortiClient は、FortiClient と同様の AV、Web フィルタリング、アプリケーション ファイアウォール、ランサムウェア保護機能を提供する市販のマルウェア対策製品と競合する可能性があります。競合が発生した場合は、次の手順に従って対処できます。

- ┆ FortiClient の AV 機能が有効になっている場合は、他の AV 製品を使用しないでください。
- ┆ FortiClient の AV 機能が無効になっている場合は、サードパーティの AV 製品を設定して、FortiClient インストール フォルダをスキャン対象から除外します。

新しい FortiClient のインストール中に、インストーラーは他の登録済みサードパーティ ソフトウェアを検索し、見つかった場合は、インストールを続行する前にそれらをアンインストールするようにユーザーに警告します。FortiClient のリアルタイム保護を無効にするオプションもあります。

解決された問題

FortiClient (macOS) 7.2.5では以下の問題が修正されました。特定のバグに関するお問い合わせは、[カスタマーサービスとサポート](#)。

アプリケーションファイアウォール

バグID	説明
97772	FortiClient (macOS) をアンインストールした後もアプリケーション ファイアウォール システム拡張機能がアクティブなままになり、エンドポイントのネットワーク接続が失われます。
986928	FortiClientディスプレイ ブロックされました (不明なアプリケーション数分ごとに通知します)。

展開とインストーラー

バグID	説明
764672	EMS 管理者が無人インストールを構成すると、FortiClient (macOS) はユーザーに展開ウィンドウを表示します。
916436	VPN システム拡張の初期化に失敗しましたアップグレード後にエラーが表示されます。
961137	管理者が Intune から FortiClient を展開すると、ゼロトラスト ネットワーク アクセス (ZTNA) レコードが /etc/hosts に入力されません。
982204	検証済みのエンドポイントは徐々に未検証になり、EMS に接続したままだと最終確認日が古くなります。

ログ

バグID	説明
1013268	FortiClientは、ブロック/監視されたイベントをFortiAnalyzerに送信しません。すべての URL をログに記録して ユーザーが開始したトラフィックをログに記録する有効になっています。

リアルタイム保護

バグID	説明
988209	検疫管理 macOS 隔離されたファイルは表示されません。

リモートアクセス

バグID	説明
834198	AWS VMでは自動接続が機能せず、FortiClientは次のように表示されます。VPN システム拡張の初期化に失敗しましたエラー。
917898	ホストチェックポリシー OR 演算ではなく AND 演算として機能します。
941513	PFSが無効になっている場合、DHグループ必須です。
965143	FortiClient (macOS) をアップグレードすると、SAML クッキーは保持されません。
968070	<無効なサーバー証明書を許可しない>属性は解析されません。
984150	クリック後の最初の試行ではSAMLログインウィンドウが表示されません切断。
985070	SAML および Keycloak リダイレクトを使用した SSL VPN 接続は閉じられませんが、接続は確立されています。
987865	SAML SSO VPNに接続すると、FortiClient (macOS) は表示されませんVPN接続。
999358	FortiClient (macOS)は非表示にしないパスワードを保存、常にアップ、そして自動接続EMS リモート アクセス プロファイルで許可されていない場合はチェックボックスをオンにします。
1000595	ユーザーは個人の IPsec VPN トンネルで SAML 認証を無効にすることはできません。
1024936	FortiClient は接続スクリプトで VPN を適切に同期できません。

リモート アクセス - IPsec VPN

バグID	説明
929577	VPN が稼働している場合、冗長リモート ゲートウェイでは、アクティブなゲートウェイがダウンしていると、FortiClient (macOS) は次のオンラインゲートウェイを使用して接続できません。
932288	免責事項メッセージの受け入れの強制は、IPsec VPN トンネルでは機能しません。
967173	Monterey - Sonoma システム プロキシは IPsec VPN では動作しません。
970489	アプリケーション ファイアウォールは、IPsec VPN に接続するときにインターネット速度を低下させます。
987000	FortiClient (macOS)は、IPsec VPNトンネルに接続した後、IPv6トラフィックをブロックしません。IPv6をブロックEMSで有効化されます。

バグID	説明
1031134	SAML認証を使用したIPsec VPNトンネルは再接続しません常にアップそして自動接続有効になっています。

リモート アクセス - SSL VPN

バグID	説明
966377	FortiGate は、SSL VPN に接続している場合、macOS ユーザーの ZTNA タグを認識しません。
999205	内部 VPN ブラウザは中間者攻撃に対して脆弱です。
1002659	モバイル テザリング経由でインターネットに接続すると、FortiClient (macOS) は SSL VPN トンネルに認証できません。
1006295	FortiClient は、FortiGate (SASE) の DNS ラウンドロビンで一貫して接続できません (40%)。
1007613	SSLVPN-EMS-SNチェックSAML SSL VPN 接続ではエラーは説明的ではありません。
1009802	繁体字中国語 GUI を使用する FortiClient (macOS) は、FortiSASE セキュア インターネット アクセス SAML VPN に接続できません。
1037133	SASE VPN 自動接続は、FortiClient (macOS) を再起動した後、再接続するのに長い時間がかかります。

Webフィルターとプラグイン

バグID	説明
937125	ユーザーがクリックするとpingが落ちるについて署名を更新します。
948430	Web フィルターは期待どおりにブロックまたは警告しません。
950402	M2 チップを搭載した macOS デバイスには ProxyMode 拡張機能がインストールされていません。
1010838	Docker Desktop のエンドポイントでは、VPN が切断されても Web フィルターは適用されません。
1025272	FortiGuard サービスが利用できない場合、Web フィルターによりページの読み込みが遅延します。

エンドポイント制御

バグID	説明
1007406	ファブリック上のパブリック IP アドレス ルールはサブネットを受け入れません。

FSSOMA

バグ	説明
962067	FortiClient SSO モバイル エージェント (FSSOMA) は、Apple ローカル アカウント タイプでは動作しません。

マルウェア対策とサンドボックス

バグID	説明
837638	<i>FortiSandbox</i> から受信したシグネチャを使用してマルウェアとエクスプロイトを識別する動作しません。
984629	リアルタイム保護により、除外が構成されている場合でも、macOS Sonoma Web アプリケーションを開くときに遅延が発生します。
995835	サンドボックスに送信されたファイルは断続的にタイムアウトします。

脆弱性スキャン

バグID	説明
913032	FortiClient (macOS) から脆弱性スキャンを実行した後、EMS は脆弱性イベントを正しく更新しません。

アップグレード

バグID	説明
1032548	バージョンアップグレード後、テレメトリ接続情報が空になります。

ゼロトラストテレメトリ

バグID	説明
951597	エンドポイントが Active Directory (AD) にバインドされている場合、FortiClient は深くネストされた AD グループを持つ EMS との同期に失敗します。
1055456	スイッチ オプションを使用すると、エンドポイントは古い FortiClient Cloud インスタンスに再登録されます。

ZTNA接続ルール

バグID	説明
1005441	FortiClient は、ZTNA TCP 転送のステータスとエラー メッセージを表示できません。
1027379	FortiClient には、ZTNA 経由の SMB のパフォーマンスの問題があります。

他の

バグID	説明
950099	管理者以外のユーザーは、システム キーチェーンで生成された新しい Web フィルター証明書を信頼できません。
954591	FortiClient (macOS) が VPN に接続するとすぐに FortiTray がクラッシュします。

一般的な脆弱性と露出

バグID	説明
830513	FortiClient (macOS) 7.2.5 は、次の CVE リファレンスに対して脆弱性がなくなりました。 ↳ CVE-2024-31489 訪問詳細は こちら 詳細についてはこちらをご覧ください。

既知の問題

既知の問題は、次のカテゴリに分類されます。

- 22 ページの新たな既知の問題 22
- ページの既存の既知の問題

特定のバグについて問い合わせたり、バグを報告するには、[カスタマーサービスとサポート](#)。

新たな既知の問題

FortiClient (macOS) 7.2.5では以下の問題が確認されています。特定のバグに関するお問い合わせやバグの報告については、[カスタマーサービスとサポート](#)。

ZTNA接続ルール

バグID	説明
1035589	ユーザーが初期認証プロンプトを閉じると、ゼロトラストネットワークアクセス (ZTNA) の宛先が機能しなくなります。

既存の既知の問題

以下の問題は、FortiClient (macOS) の以前のバージョンで特定されており、FortiClient (macOS) 7.2.5 でも残っています。

アプリケーションファイアウォール

バグID	説明
834839	プロキシモードとアプリケーションファイアウォールが無効になっている場合、Web フィルターはトラフィックをブロックしません。
943703	個々のアプリケーションに基づくアプリケーションファイアウォールのブロック/許可/監視が期待どおりに機能しません。
948718	アプリケーションファイアウォールのブロック数は正確ではありません。
957984	アプリケーションファイアウォールは、EMSで監視するように設定されている場合、ネットワークサービスプロトコルの違反を報告します。

アバターとソーシャルログイン情報

バグID	説明
777013	アバターは、変更されているか既存かに関係なく、FortiAnalyzer に表示されません。
857857	ユーザーが LinkedIn アカウントでログインすると、アバター ページが空白になります。
954273	FortiClient をスクリプトでアップグレードすると、アバター ページが正しく読み込まれず、空白のページが表示されます。

展開とインストーラー

バグID	説明
882705	展開パッケージのインストール プロセス中にエンドポイントが再起動すると、EMS 展開は失敗します。
935387	EMS を変更しても、EMS からダウンロードしたインストーラーは削除されません。
963927	Jamf FortiClient (macOS) の展開を完全に自動化することはできません。
967007	モバイル デバイス管理を通じてインストールされた FortiClient (macOS) では、証明書信頼プロンプトが表示されません。

エンドポイント制御

バグID	説明
958511	FortiClient (macOS) は、EMS への参加時に Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) の検証をサポートしていません。
967008	EMS からクライアント証明書を取り消すと、EMS CA 証明書も取り消され、不要なキーチェーン プロンプトが表示されます。
1029889	ffconfig はゾンビプロセスを残します。
1035687	設定アクションEMSの無効な証明書として警告する、それから拒否期待通りに動作しません。

エンドポイント管理

バグID	説明
891264	EMS は、ドメインに参加している Ubuntu エンドポイントに対して重複レコードを作成します。

エンドポイントポリシーとプロファイル

バグID	説明
906951	ユーザーが FortiClient (macOS) コンソールを手動で再起動しない限り、GUI はプロファイルの変更を反映しません。

FSSOMA

バグID	説明
956538	FortiClient (macOS) は複数の FortiAuthenticator サーバー アドレスをサポートしていません。

グラフィカルユーザーインターフェイス

バグID	説明
786779	著作権情報を表示すると、About ページのバージョン情報が切り捨てられます。
857148	GUI に重複した FortiClient コンソールが表示されます。
954876	バックアップコメントオプションは機能しません。
967169	GUI が空白の画面で停止します。
968068	FortiClient の応答が遅く、GUI を開くと空白ページが表示されます。
1003447	-1そして-2不明な URL や拒否リストに登録されている URL については、Web フィルター違反リストのカテゴリ列に表示されます。

インストールとアップグレード

バグID	説明
827939	<i>FortiTray</i> はもう開いていませんモバイル デバイス管理を通じてスクリプトを使用して FortiClient を展開するときにプロンプトが表示されます。
828781	FortiClient (macOS) は、ターミナルのコマンドと FortiClientUninstaller GUI ツールを使用してアンインストールすると、一貫性のない動作をします。
929219	FortiClient はフルバージョンから無料バージョンにアップグレード可能です。
951945	アンインストーラーは今すぐインストールプロンプトの代わりに今すぐ削除。
955448	7.2.0 からの手動アップグレードでは、手動で追加された VPN トンネルが削除されます。
976951	FortiClient では、完全なクライアントから無料の VPN のみのクライアントへのダウングレードが許可されますが、その結果、GUI が乱れます。

ライセンス

バグID	説明
889767	ライセンスの有効期限が切れると、警告メッセージの最後に不要な +0000 が表示されます。

ログ

バグID	説明
711763	FortiClient は、EMS Web プロファイル設定:Location-US Server-Fortiguard (Legacy) に対して usfgd1.fortigate.com を指定しません。
872875	無効化 ファブリック上でのクライアントベースのログ記録EMS は macOS エンドポイントでは機能しません。
951917	FortiAnalyzer の FortiClient (macOS) 関連イベントのデバイス MAC アドレス フィールドに、デバイス MAC アドレスではなく 00:00:00:00:00:00 と表示されます。
1002118	fclogupload より CPU 使用率が 100% まで急上昇します。

マルウェア対策とサンドボックス

バグID	説明
551282	信頼できるソースのサンドボックス例外が機能せず、FortiClient (macOS) は Apple Inc. から提供されたファイルをアップロードします。
719920	FortiClient は、Thunderbird からダウンロードしたファイルを FortiClient Cloud Sandbox (PaaS) に送信できません。
829415	次世代ウイルス対策が有効になっている場合、FortiClient (macOS) ではリアルタイム保護 (RTP) が無効として表示されます。
855555	リアルタイム保護を有効にして設定する<ブロック_リムーバブル_メディア>に1FortiClient (macOS) が USB デバイスをブロックできなくなります。
921370	ユーザーは、FortiClient で手動でトリガーされた AV スキャンを停止できません。
949187	Cloud Sandbox は動作に失敗し、EICAR ファイルをクリーンなものとして扱います。
1000552	ページを下にスクロールすると、サンドボックス検出ページが設定アイコンと重なることがあります。

検疫管理

バグID	説明
868798	カスタム検疫メッセージが機能しません。

リモートアクセス

バグID	説明
720236	FortiClient (macOS) は DH グループ 19 ~ 21 をサポートしていません。
800529	GUIに問題がある 設定 > VPN オプション > 無効なサーバー証明書 を警告しない。
866971	システム環境設定FortiClient (macOS) ネットワーク拡張機能は、7.0.7 と比較して名前が異なります。
894027	プロキシ自動構成ファイルを使用した macOS Ventura システム プロキシ上の FortiClient は、IPsec VPN では動作しませんが、SSL VPN では動作します。
898971	SAMLドロップ付きSSL VPNログインエラー。リモートが要求を拒否しました。エラー。
921191	VPN が起動した後、FortiClient (macOS) は内部 Web サイトにアクセスできなくなります。
944870	macOS Ventura 上の FortiClient は、短時間で VPN に接続すると DNS を破壊します。
948566	ローカル LAN オプションを有効にしても期待どおりに動作しません。
975879	IPsec VPN フェーズ 2 設定 NO PFS はフェーズ 2 の DH グループを構成/表示しません。
976220	FortiClient (macOS) は、ユーザーが空のユーザー名やパスワードを入力した場合、接続を開始する前にユーザーに警告しません。
976852	ping 速度または TCP RTT ソート方法に基づく IPsec VPN 冗長性は機能しません。
977725	FortiClient スプリット トンネルには制限があります。
978147	DHCP オプション 12 - 外部 DHCP サーバーを使用した SSL VPN のシナリオで必要なホスト名。
978270	IPsec VPN IKEv1 で mode_config を無効にし、手動モードを設定すると、DNS が IPsec VPN トンネル インターフェイスに適用されなくなります。
978321	FortiTokenの入力プロンプトGUIにはパスワードの代わりにFortiToken コードIPsec VPN IKEv2 トンネル用。
978792	VPN に接続すると、GUI が VPN 接続ページで停止します。
985277	スプリット トンネル VPN macOS クライアントはローカル LAN に接続しません。
987299	トークン認証が有効になっている外部 RADIUS ユーザーには、多要素認証プロンプトは表示されません。
1026704	自動接続では、継続的に再接続を試行しません。
1031812	ユーザーは、EMS からプッシュされたときに自動接続をオフにすることができます。

リモート アクセス - IPsec VPN

バグID	説明
952987	FortiClient (macOS) は、資格情報が間違っているために接続が失敗した場合、IPsec VPN トンネルに保存されたパスワードをクリアしません。

バグID	説明
954632	自動接続が有効になっている状態で期限切れの AD パスワードを更新しようとする、IPsec VPN はキーチェーンストア内のパスワードの更新に失敗します。

リモート アクセス - SSL VPN

バグID	説明
772247	SSL VPN で SAML 認証がタイムアウトします。
854265	SSL VPN はスリープ後に接続します。
870585	SAML VPN 認証に Okta を使用すると、パスワードの保存と自動接続が機能しません。
1020273	ファイアウォールポリシーでセキュリティ ポスチャ タグが設定されている場合、FortiClient (macOS) は SSL VPN 経由で FortiGate からのトラフィックを受信できません。
1023460	<を使用すると SSO 認証が機能しなくなりますuse_gui_saml>を使用します。
1026477	Azure 多要素認証を使用した SSL VPN SAML では、定期的に再認証が強制され、FortiClient (macOS) は組み込みブラウザを使用して再接続できません。
1029584	FortiClient は、常にデフォルトのメッセージを使用するのではなく、FortiOS SSL VPN のカスタム ホストチェック エラー メッセージを適用しません。

ソフトウェアインベントリ

バグID	説明
860954	ソフトウェアインベントリ リストまたは更新を EMS に送信することは、リアルタイムでは行われません。

脆弱性スキャン

バグID	説明
771833	FortiClientはEMS管理者が有効にするとエンドポイントを脆弱としてタグ付けします手動更新が必要なアプリケーションの脆弱性を脆弱性から除外する。

Webフィルターとプラグイン

バグID	説明
873803	システムを再起動せずにデバイス ユーザーを切り替えた後、ブラウザ内メッセージが表示されません。
878055	Web アクセスが機能しません。

バグID	説明
898303	管理者がモバイル デバイス管理プラットフォームの Jamf を介して拡張機能をプッシュすると、Web フィルターは機能しません。
918616	ビデオ会議には遅延があります。
950119	FortiClient (macOS) には、Web フィルターの証明書に署名する機能が含まれていません。
955529	ビデオを使用するチームやその他のアプリケーションがクラッシュし、動作しなくなります。
971067	Web フィルターが有効になっている FortiClient では、Netflix アカウントにログインできません。
998541	ウェブフィルターオンエンドポイントがオフアプリアプリックの場合のみ正常に動作しません。
1002798	Web フィルター (プロキシ) は、Web ページの要素が読み込まれるのを防ぎます。
1019409	Web フィルターの HTTP モードが正しく動作しません。
1022664	FortiClient (macOS) がすべての Web フィルター カテゴリをブロックすると、除外は正しく機能しません。
1026797	ウェブフィルター進むボタンが正しく機能しません。

リアルタイム保護

バグID	説明
855570	RTP は、ファイルのスキャンの最大ファイル サイズ設定に関係なく、ファイルをスキャンします。
949258	GUI では、リアルタイム保護イベントの下にイベントが表示されません。
951380	RTP は、Word および Excel ファイルがネットワーク共有ドライブ (NAS) に保存されるときにフォルダーを作成します。

ゼロトラストタグ

バグID	説明
794385	FortiClient (macOS) はサードパーティのウイルス対策タグを検出します。

ZTNA接続ルール

バグID	説明
853281	FortiClient (macOS)では、インラインCASBデータベースシグネチャが表示されないについてページ。
857909	FortiClient (macOS) は、ZTNA サービス ポータルから取得した ZTNA TCP 転送ルールの暗号化の有効化をサポートしていません。
857999	FortiClient は、サービス ポータルを通じて取得された ZTNA ルールの SAML 認証に外部ブラウザを使用することをサポートしていません。
807827	FortiClient (macOS) には、ZTNA の SAML 認証用の外部ブラウザ サポートがありません。

バグID	説明
864821	ZTNA には SaaS ポータルの適切なログ記録がありません。
905880	Jamf Pro 構成プロファイルを使用して FortiClient (macOS) を展開すると、ZTNA 証明書プロンプトが表示されます。 回避策:両方を使用する場合は、オンファブリックプロファイルとオフファブリックプロファイルの両方で ZTNA を有効にします。
938962	FortiClientがプロンプトを出し続けます <i>ztagent</i> はインポートされた秘密鍵を使用して署名しようとしています選択するとき常に信頼する。
975845	FortiClient (macOS) は、<無効なサーバー証明書を許可しない有効になっています。
961800	ZTNA が有効になっている場合、pfctl ルールは DNS トラフィックに影響します。
994025	宛先ルールにポート番号が指定されていない場合、ZTNA は機能しません。
1012318	スリープ状態またはラップトップのカバーがオフまたはオンになった後、エンドポイントは ZTNA に接続できません。
1032986	認証が有効になっている場合、ZTNA 宛先ベースの SMB ドライブ アクセスは初めてロードに失敗します。

番号付けの規則

Fortinet は次のバージョン番号形式を使用します。

<最初の数字>.<2 番目の数字>.<3 番目の数字>.<4 番目の数字>

例: 7.2.5.15

- ┆ 最初の数字 = メジャーバージョン 2 番目の
- ┆ 数字 = マイナーバージョン 3 番目の数字 =
- ┆ メンテナンスバージョン 4 番目の数字 = ビ
- ┆ ルドバージョン

リリース ノートは、製品の特定のバージョンに関係します。リリース ノートは必要に応じて改訂されます。



フォーティネット

Copyright© 2024 Fortinet, Inc. All rights reserved. Fortinet®, FortiGate®, FortiCare®, FortiGuard®, およびその他の特定のマークは、Fortinet, Inc. の登録商標であり、ここに記載されているその他の Fortinet の名前も、Fortinet の登録商標および/または慣習法上の商標である可能性があります。その他のすべての製品名または会社名は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。ここに記載されているパフォーマンスおよびその他の指標は、理想的な条件下での社内ラボテストで達成されたものであり、実際のパフォーマンスおよびその他の結果は異なる場合があります。ネットワーク変数、異なるネットワーク環境、およびその他の条件がパフォーマンス結果に影響を与える可能性があります。ここに記載されている内容は、Fortinet による拘束力のある約束を表すものではなく、Fortinet が拘束力のある書面による契約を締結する場合を除き、明示的または黙示的を問わず、すべての保証を否認します。

フォーティネットのチーフ・レガール役員、特定の製品がそのような拘束力のある書面による契約で特定された機能を果たすことを明示的に保証する購入者は、Fortinet に対して拘束力を持つものとします。特定の明示的に特定されたパフォーマンス指標、およびそのような場合には、arity のみリユースに限定され、そのような保証は同じ理想的なパフォーマンスに限定されます。uant h 明示的か黙示的かを問わず、Fortinet は変更する権利を留保します。

フォーティネットの社内ラボテストと同様の条件で実施されます。フォーティネットは、本契約、表明、保証を完全に放棄します。変更する、譲渡する、それ以外の場合 この出版物を改訂するとの連携 通知され、出版物の最新版は適用